

急がれるアスベスト対策

全国各地の共済施設スタートした吹付ブラスへの対策工事は、今後、民間施設にも波及すると見込まれる。しかし、安全に対応できる施業者は数少なく、施工時が一年に一度になるような長期化するケースが目立つ。また、高額な工事費用がさきみ、個人や小規模の法人では、施工したくても出来ないのが現状だ。建築物の全体にもなるアースト射出量の増加や、巨大地震に備へ、有効かつ安価な技術力の普及が今後必要となる。

飛散性アスベストをゲル化し封じ込め・除去

株式会社
アスア[illegible]

アスベスト除去用湿潤剤（アスパリア）を石棉除去面に高圧で吹き付ける作業

急ぎでいた。
工法は、アスベストの
ゲル化により、作業中
の飛散が少なく、刺戟さ
れたアスベストも体から
再飛散を最小限に抑えら
れる。「作業者の健康を
止」を視野に入れた工法
である。
除去・面積にもよるが、
吹付け機械の担当者（作
業者）二名、集積作業者一名
計三名という少人数で
、短期間かつ安全に除
去作業を行える。
作業手順として
①事前準備 設計図書
・目視・石綿含有分析等



架橋反応の作用でゲル状になったアスベスト
 人間の肺に侵入したアスベストは、肺組織に侵入し、肺組織を破壊し、肺がんの原因となる。また、アスベストは、肺組織を破壊し、肺がんの原因となる。また、アスベストは、肺組織を破壊し、肺がんの原因となる。

は、二次飛散を防止。集

⑤ **石綿処理** アスベスト除去には、生じ生じた粉塵飛散防止処理剤「アスパリアC」を吹付け、二次飛散を防止。集

図ることができ

また、アスベストの体積が圧縮するため、廃棄物処分量も削減でき

アスベスト粉じん濃度測定は、施工開始前、中および終了時に、専門測定機関が行う。作業員

主計主任、安全衛生員

アスベストに係る中小企業支援策

経済産業省中小企業庁
では、中小企業者分
べつに、対策の円滑行
うを、昨年度より一
措置を昨年度より一
アスベスト除去、封じ
込め等の費用防止策を
円滑に行うよう、中小
企業金融公庫、国生活
金融庫に特種融資制度
を設けた。また、アベス

ト対策に係る無担保等融
資を円滑に受けられるよ
う、昨年度予算三十三
億円の貸付金を付した。
これにより、無担保等融
資に係る金利の上乗せ
が免除される。

「聞いてむせ先、最寄
の中小企業金融庫、国
民生活金融公庫で」

労働者の健康障害防止対策と展望



Dr. Tetsuo Kikuchi is a Professor of the Department of Health, Behavior, and Society, Johns Hopkins University. He is also a senior advisor to the Center for Communications Programs at the same university. His research interests include reproductive health, adolescent reproductive health, and HIV risk reduction.

平成七年六月、石綿による深刻な健康障害が明るみに出たことを端緒として、再浮上したスベスト問題。『石綿障害予防規則』は平成七年七月から施行されたが、昨今のスベスト対策等への増進を踏まえ、石綿による労働者の健康障害の防止を徹底するため、改正労働安全衛生法(法令)とともに、『改正石綿障害予防規則』が、平成十八年九月一日より施行される。この新規における見解を、厚生労働省労働基準局安全衛生部の平野良雄化学物質対策課に伺った。

「『石綿による労働者の健康障害防止対策』に係る規制制と産業に係る規制の面から石綿に関する健康害の防止対策を推進するための組織である」

厚生労働省ではその進め方の観点から、製造等に「一五〇石綿の作業に係

いては、昨年九月一日より代替が可能な一部の製品を除き、石綿等の製造・使用を禁止する」とともに、所轄労働基準監督署長ら

[illegible]

厚生労働省労働基準局
安全衛生部化学物質対策課長

平野良雄氏に聞く

害防止対策と展望

安全衛生法に基く新務つけられた。
たな単独の規則として、
「石綿に関する予防」施行
平成十一年に制定、施行
されたが、その後の施行
状況を踏まえ、対応の充
を図るため、昨年九月に
改正し、同年十一月二
日施行された。
主な改正点は、①吹付
け石綿等を含む、開
け込みの封じについても
除去作業に同等に、事
務されているが、石綿による

②建築物の本体など石
綿等を用いた修繕作業、足場
の組立・解体、工具・設備
等を用いて、付着した物
を除去した場合は、な
ければならぬと特出してい
る。また、
③作業者の記及び健康
診断の結果の記録につ
いて、記入した点から三
十年間保存することと
されている。

■アスア工法 除去作業手順

ASBARI A剤による湿潤処理 ⇒ ASBARI B剤によるゲル化処理 ⇒ アスベスト残骸を除去 ⇒ ASBARI Cホワイトによる除去面固化処理 ⇒ 環境測定

A液

- 飛散防止
- 湿潤処理

B液

- ゲル化処理
- 落下・除去

● 残ったアスベスト除去

固化処理

- 固化処理
- 飛散防止処理

環境測定

[illegible]

人と自然が調和する優しい環境を“創造”します。

弊社は、事業活動を通じて環境への負荷を軽減させるための技術・システムを確立させ、「きれいな水・空気・美しい大地」を守り、社会に貢献することを『企業理念』とします。

■ **アスベスト除去 アスア工法** (特許出願中)

■ 土壌改良材（\$SOIL-N・無機系リサイクル材）

■ 土壤污染対策材 (§§SOIL-K)

■ ダイオキシン除去

<https://www.asa-j.co.jp/>

ASA 株式会社 アスア

【本 社】〒501-6016 岐阜県羽島郡岐南町徳田1-5-1
【東京オフィス】〒104-0061 東京都中央区銀座8-16-1
【関西オフィス】〒662-0082 兵庫県西宮市荻原園二番町19-1

問い合わせ 中日本エリア TEL.058-276-7322
 東日本エリア TEL.03-3547-7267
 西日本エリア TEL.0798-31-5168